

資料 5-2

石油コンビナート等防災本部が関わる防災訓練のアンケート調査 【平成 29・30 年度実施済み用】（調査内容及び回答要領）

【調査対象とする防災訓練】

本調査は、平成 29 年度及び平成 30 年度に実施した石油コンビナート等防災計画に基づく防災訓練のうち、防災本部の訓練参加があるものを対象とします。ただし、当該年度に防災本部が参加した防災訓練の実施がない場合には、過去に実施した訓練のうち直近のものを対象とします。

なお、上記以外の防災訓練で大規模地震等を想定した訓練の一部にコンビナート災害が入っており、かつ、道府県が防災本部の機能を果たしたものとなっている場合（例えば、防災本部内に石油コンビナート班を設置し、必要な活動を行っている）は、対象とします。

※本調査の設問には、共通設問（設問 1-1、1-6、1-19～1-21）と、調査対象とする防災訓練毎にご回答いただく個別設問とがあります。個別設問の回答欄は最大 4 件までとなっていますので、防災訓練の回数が 4 回を越える場合は、防災本部が主催（主体）となった防災訓練を優先してご回答ください。

※別添の EXCEL ファイル（ファイル名が確定次第ファイル名に差し替え）の「回等用紙（実施済み）」シートにご回答ください。

1-1. 実施回数

平成 29 年度及び平成 30 年度（予定を含む）における防災訓練（防災本部の訓練参加があるもの）の回数を年度ごとに記入してください。

※実施回数が 0 回の場合、実施しなかった理由を以下に記入してください。

()

1-2. 実施時期

防災訓練実施時期を選択してください。

0：4～6月

1：7～9月

2：10～12月

3：1～3月

※防災訓練の実施日を、以下に記入してください。

()

1-3. 主催者（主唱者）

防災訓練主催者を選択してください（複数回答可）。

0：道府県

1：市町村（消防機関含む）

2：石油コンビナート等特別防災区域協議会

3：特定事業所

1-4. 訓練の目的

防災訓練の目的を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

- 0：（一般市民等に対する）石油コンビナートにおける防災体制の周知
- 1：防災意識の高揚
- 2：基本知識の習得や対応手順の確認
- 3：情報の収集・伝達・共有の強化
- 4：災害事象の理解と対応の判断、進展の予想
- 5：組織間の連携強化
- 6：地震・津波時の対応力強化
- 7：石油コンビナート等現地防災本部の設置に係る検証
- 8：大容量泡放射システムの設置運用に係る検証
- 9：広域応援の受援に係る検証
- 10：消火・救助等の災害対応技術の向上
- 11：周辺住民等に対する広報・避難の検証

※その他の訓練目的がありましたら、以下に記入してください。

()

1-5. 訓練種別

防災訓練（主たる訓練）の種別を選択してください。

- 0：図上訓練（ブラインド型）
- 1：図上訓練（シナリオ型）
- 2：実動訓練（ブラインド型）
- 3：実動訓練（シナリオ型）
- 4：図上訓練＋実動訓練（ブラインド型）
- 5：図上訓練＋実動訓練（シナリオ型）

※0～5以外に分類される訓練の場合は、以下に記入してください。

()

1-6. ブラインド型訓練について

ブラインド型訓練を実施している場合は、実施に際して課題と感じていることを、実施しない場合は実施しない理由を選択してください（複数回答可）。

- 0：必要性を感じない
- 1：企画実施の方法がよくわからない
- 2：シナリオ作成が難しい
- 3：企画実施を担当できる人材がない
- 4：参加者のスキルが懸念される
- 5：コントローラのスキルが懸念される
- 6：シナリオ型を実施済みで今後ブラインド型を実施する予定
- 7：訓練に参加するメンバーが変わるため
- 8：評価の方法が良く分からない
- 9：訓練の結果を改善に結びつけ辛い
- 10：シナリオ作成に時間がかかる

※他に何かありましたら、以下に記入してください。

()

1-7. 防災本部の訓練参加内容

防災本部（主に道府県職員）の訓練参加内容を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

- 0：シナリオ作成
- 1：本部運営訓練
- 2：現地防災本部との連絡調整
- 3：会場設置・整理及び（訓練実施にあたっての）連絡調整等
- 4：訓練視察
- 5：訓練結果の講評
- 6：訓練運営全般（上記0～5の内容を含む）

※他に訓練参加内容がありましたら、以下に記入してください。

()

1-8. 参加団体等

防災本部以外の参加団体を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

- 0：道府県の関係部局（環境、港湾、医療等）
- 1：特定地方行政機関（労働局、産業保安監督部、地方整備局、海上保安本部等）
- 2：自衛隊
- 3：警察
- 4：石油コンビナート等特別防災区域所在市町村
- 5：石油コンビナート等特別防災区域外市町村
- 6：石油コンビナート等特別防災区域所在消防機関
- 7：石油コンビナート等特別防災区域外消防機関
- 8：特定事業所
- 9：(広域)共同防災組織・石油コンビナート等特別防災区域協議会
- 10：指定公共機関（日本赤十字社、医師会、交通機関、ライフライン事業者、通信、報道等）
- 11：医療機関
- 12：報道機関
- 13：事業所周辺の住民

※他に参加した団体名があれば、以下に記入してください。

()

注1) 特定地方行政機関とは、石油コンビナート等災害防止法施行令で定める次の機関をいいます。

沖縄総合事務局、管区警察局、都道府県労働局、産業保安監督部、地方整備局、北海道開発局及び管区海上保安本部

注2) 指定公共機関とは、災害対策基本法に基づき内閣総理大臣が指定する機関（独立行政法人、日本銀行、日本赤十字社、日本放送協会その他の公共的機関及び電気、ガス、輸送、通信その他の公益的事業を営む法人）をいいます。詳細は、以下の URL を参照してください。

http://www.bousai.go.jp/taisaku/soshiki/s_koukyou.html

1-9. 訓練シナリオの作成主体

訓練シナリオの立案に主体的に関わった機関について、下記の中からあてはまるものを選択し、項目番号を記入してください。

- 0：防災本部において作成

1：防災本部が主体となって作成（関係機関へ照会）

2：消防機関が主体となって作成

3：特定事業者が主体となって作成

4：関係機関の協議（会議等）により作成

5：シナリオ作成を全て外部委託

6：委託業者と協働で作成

※他に訓練シナリオ作成に関わった部局名、団体名がありましたら、以下に記入してください。
()

1-10. 想定した災害

想定災害について、あてはまるものを下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

0：平常時の単独災害

1：平常時の複数災害

2：地震時（津波なし）の単独災害

3：地震時（津波なし）の複数災害

4：地震時（津波あり）の単独災害

5：地震時（津波あり）の複数災害

※他に想定した災害がありましたら、以下に記入してください。
()

1-11. 想定災害の影響範囲

想定災害の影響範囲について、あてはまるものを下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください。

0：事業所内

1：事業所外（石油コンビナート等特別防災区域内）

2：石油コンビナート等特別防災区域外

3：影響範囲の想定なし

1-12. 標準災害シナリオの利用

「石油コンビナート等防災本部の訓練マニュアル（平成28年3月、消防庁）」に例示されている「標準災害シナリオ」の利用について、下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

0：「地震に起因する一般的な標準災害シナリオ」を利用した

1：「地震に起因し複数の火災現場に対応する標準災害シナリオ」を利用した

2：「地震に起因し2セットの大容量泡放射システムが必要となる標準災害シナリオ」を利用した

3：「事業所単独での標準災害シナリオ」を利用した

4：「標準災害シナリオ」を利用していない

注）「石油コンビナート等防災本部の訓練マニュアル」については、別添資料をご参照ください。
(検討会では省略)

1-13. 標準災害シナリオの利用（付問①）

設問1-12において選択肢「0」～「3」を選んだ場合、「標準災害シナリオ」の利用方法について、下記の中からあてはまるものを選択し、項目番号を記入してください（複数選択可）。

- 0：訓練シナリオの作成に「標準災害シナリオ」（全部または一部）を利用した
 - 1：訓練結果の評価検証のためのチェックリスト作成に利用した
 - 2：災害現象の理解促進に利用した
 - 3：防災本部や関係機関における活動内容や留意事項についての理解を深めるために利用した
- ※他に利用した内容がありましたら、以下に記入してください。

()

1-14. 標準災害シナリオの利用（付問②）

設問 1-12 において選択肢「0」～「3」を選んだ場合、「標準災害シナリオ」を利用する際に工夫した点や、利用にあたっての問題点がありましたら記入してください。

()

1-15. 標準災害シナリオの利用（付問③）

設問 1-12 において選択肢「4」を選んだ場合、「標準災害シナリオ」を利用しない理由を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

- 0：訓練方法などから利用の必要性がないため
 - 1：独自にシナリオを作成しているため
 - 2：災害想定が異なるため
 - 3：「標準災害シナリオ」で想定している状況が自分の地域と異なるため
 - 4：「標準災害シナリオ」に対する理解不足のため
 - 5：「標準災害シナリオ」を知らなかった
- ※他に訓練シナリオを利用しなかった理由がありましたら、以下に記入してください。

()

1-16. 訓練の評価方法

訓練の評価方法を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

- 0：訓練後に参加者による反省会や検討会形式で評価
 - 1：企画担当者または専門家等による講評
 - 2：評価は特に行っていない
- ※他の評価方法がありましたら、以下に記入してください。

()

1-17. 訓練結果の活用

結果をどのように防災本部の充実強化につなげているか下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

- 0：次回の訓練に役立てている
 - 1：防災体制や運営の見直しなどに活かしている
 - 2：防災計画、マニュアルなどの見直しに活かしている
 - 3：防災本部の充実強化につなげるような活用は特にしていない
- ※他に訓練結果の活用方法がありましたら、以下に記入してください。

()

1-18. 訓練資料の有無

作成、保存している訓練資料を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください。（複数回

答可)

- 0 : 訓練実施要領、実施計画
- 1 : 訓練シナリオ
- 2 : 評価基準、評価項目
- 3 : 評価結果
- 4 : 報告書 (報告書をご提供いただけるようでしたら、本回答シートと合わせてお送りください。)

※他に作成、保存している資料がありましたら、以下に記入してください。

()

1-19. 参照する計画、基準、要領等

訓練実施にあたって参照する計画、基準、要領、マニュアルなど (訓練実施要領以外のもの) について、下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください (複数回答可)。

- 0 : 石油コンビナート等防災計画
- 1 : 地域防災計画
- 2 : 担当部局内で定められた基準、要領、マニュアル等
- 3 : 他の部局や他機関で定められた基準、要領、マニュアル等
- 4 : 特に参照していない

※他に参照する基準、要領等がありましたら、以下に記入してください。

()

1-20. 訓練の企画実施にあたっての課題

訓練の企画実施にあたり課題として認識されている事項がありましたら、下記項目の中から選択し (複数回答可)、その内容をご記入ください。

- 0 : 予算の不足
- 1 : 人員 (数) の不足
- 2 : 他の業務量が多いなどにより、訓練実施に十分な時間をあてられない
- 3 : 担当者の育成に課題がある
- 4 : 計画・基準・要領・マニュアル等の整備が不十分
- 5 : 組織内の連携協力を課題がある
- 6 : 関係組織間の連携協力を課題がある
- 7 : その他

※内容について以下に記入してください。

()

1-21. 訓練の実効性を高める工夫

訓練が参加者の身に付くように、特に工夫したことがあれば、ご自由にご記入ください。

()

石油コンビナート等防災本部が関わる防災訓練のアンケート調査
【平成 30 年度実施予定用】（調査内容及び回答要領）

【調査対象とする防災訓練】

本調査は、平成 30 年度に実施予定の石油コンビナート等防災計画に基づく防災訓練のうち、防災本部の訓練参加があるものを対象とします。

なお、上記以外の防災訓練で大規模地震等を想定した訓練の一部にコンビナート災害が入っており、かつ、道府県が防災本部の機能を果たしたものとなっている場合（例えば、防災本部内に石油コンビナート班を設置し、必要な活動を行っている）は、実施したものとして回数に計上してください。

※設問の回答欄は最大 4 件までとなっていますので、防災訓練の回数が 4 回を越える場合は、防災本部が主催（主体）となる防災訓練を優先してご回答ください。

※別添の EXCEL ファイル（ファイル名が確定次第ファイル名に差し替え）の「回等用紙（実施予定）」シートにご回答ください。

2-1. 実施時期

防災訓練実施予定時期を選択してください。

0：7～9月

1：10～12月

2：1～3月

※実施日が決定しておりましたら、以下に記入してください。

()

2-2. 主催者（主唱者）

防災訓練主催者を選択してください（複数回答可）。

0：道府県

1：市町村（消防機関含む）

2：石油コンビナート等特別防災区域協議会

3：特定事業所

2-3. 訓練の目的

防災訓練の目的を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

0：（一般市民等に対する）石油コンビナートにおける防災体制の周知

1：防災意識の高揚

2：基本知識の習得や対応手順の確認

3：情報の収集・伝達・共有の強化

4：災害事象の理解と対応の判断、進展の予想

5：組織間の連携強化

6：地震・津波時の対応力強化

7：石油コンビナート等現地防災本部の設置に係る検証

8：大容量泡放射システムの設置運用に係る検証

9：広域応援の受援に係る検証

10：消火・救助等の災害対応技術の向上

1 1 : 周辺住民等に対する広報・避難の検証

※その他の訓練目的がありましたら、以下に記入してください。

()

2-4. 訓練種別

防災訓練（主たる訓練）の種別を選択してください。

0 : 図上訓練（ブラインド型）

1 : 図上訓練（シナリオ型）

2 : 実動訓練（ブラインド型）

3 : 実動訓練（シナリオ型）

4 : 図上訓練＋実動訓練（ブラインド型）

5 : 図上訓練＋実動訓練（シナリオ型）

※0～5以外に分類される訓練の場合は、以下に記入してください。

()

注）訓練の種類については、設問1-5をご参照ください。

2-5. 防災本部の訓練参加内容

防災本部（主に道府県職員）の訓練参加内容を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

0 : シナリオ作成

1 : 本部運営訓練

2 : 現地防災本部との連絡調整

3 : 会場設置・整理及び（訓練実施にあたっての）連絡調整等

4 : 訓練視察

5 : 訓練結果の講評

6 : 訓練運営全般（上記0～5の内容を含む）

※他に訓練参加内容がありましたら、以下に記入してください。

()

2-6. 参加団体等

防災本部以外の参加団体を下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください（複数回答可）。

0 : 道府県の関係部局（環境、港湾、医療等）

1 : 特定地方行政機関（労働局、産業保安監督部、地方整備局、海上保安本部等）

2 : 自衛隊

3 : 警察

4 : 石油コンビナート等特別防災区域所在市町村

5 : 石油コンビナート等特別防災区域外市町村

6 : 石油コンビナート等特別防災区域所在消防機関

7 : 石油コンビナート等特別防災区域外消防機関

8 : 特定事業所

9 : (広域)共同防災組織・石油コンビナート等特別防災区域協議会

10 : 指定公共機関（日本赤十字社、医師会、交通機関、ライフライン事業者、通信事業者、報道機関等）

11 : 医療機関

1 2 : 報道機関

1 3 : 事業所周辺の住民

※他に参加予定の団体名があれば、以下に記入してください。

()

注) 特定地方行政機関、指定公共機関については、設問 1 - 8 をご参照ください。

2 - 7 . 想定する災害

想定災害について、あてはまるものを下記項目の中から選択し、項目番号を記入してください(複数回答可)。

0 : 平常時の単独災害

1 : 平常時の複数災害

2 : 地震時(津波なし)の単独災害

3 : 地震時(津波なし)の複数災害

4 : 地震時(津波あり)の単独災害

5 : 地震時(津波あり)の複数災害

※他に想定する災害がありましたら、以下に記入してください。

()

2 - 8 . 訓練の実効性を高める工夫

訓練が参加者の身に付くように、特に工夫していることがあれば、ご自由にご記入ください。

()